

会 議 録

会 議 の 名 称	平成23年度 第1回生涯学習推進センター運営協議会
開 催 日 時	平成24年3月19日(月)午後2時30分～4時30分
開 催 場 所	所沢市生涯学習推進センター エンカウナールーム
出 席 者 の 氏 名	榎田二三子、鎌滝紀和、古敷谷千賀子、清水仁一、須賀聡、宮本八恵子、 山田英徳
欠 席 者 の 氏 名	安藤聡彦
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	教育長・佐藤徳一、教育総務部長・山寄裕司、所長・金子美也子、 副主幹・細山俊男、副主幹・富田一成、副主幹・関谷英雄
議 題	(1) 生涯学習推進センターの概要について (2) 運営協議会のすすめ方について
会 議 資 料	所沢市生涯学習推進センター概要 第4次所沢市生涯学習推進計画 協議資料
担 当 部 課 名	生涯学習推進センター 金子美也子参事、細山俊男副主幹、富田一成副主幹、関谷英雄副主幹 電話 04(2991)0303

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
教育長	<p>参事兼所長の司会により開会し、教育長があいさつした。</p> <p>懸案の運営協議会が設置でき、初めての会合です。今年度は第 4 次生涯学習推進計画が策定され、当センターは 3 つのエリアで事業活動をすすめています。協議会では、生涯学習の推進について、また懸案の博物館構想についても協議をいただき、委員の皆さまの多様な経験の中からご示唆をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続いて、教育長より各委員に委嘱状が手渡された。</p> <p>次に、各委員の自己紹介が行われた。（1 名欠席）</p>
委員	<p>東所沢に在住。リタイアしてから市民大学に参加し、現在は地域で活動しています。推進センターという素晴らしい場所ができたので、学びを地域に広げる協力ができればと思います。</p>
委員	<p>小手指在住。私は推進センターの事業に参加したことはありませんが、友人たちがいつも楽しく勉強していることを聞いています。これからじっくり中を見せてもらおうと思います。</p>
委員	<p>小手指在住。大学で通信教育を担当しています。</p>
委員	<p>いきものふれあいセンターの事業で、狭山丘陵を知ってもらう展示などセンターにはいつも協力をいただいています。</p>
委員	<p>所沢に住んで 38 年。大学でデザインを専攻していましたが、縁があっいまは所沢緋の復元に努めています。</p>
委員	<p>科学技術館で 44 年間仕事してきた経験から、航空発祥記念館の基本構想・設計を担当しました。市の博物館構想にも参加しましたが、ハコモノより活動重視という考え方は大事です。市民主体の施設づくりを考えたいと思います。</p>
委員	<p>大学で教育学部に属しています。20 年前に公民館の学習で育てられ、地域のつながりは今でも続いています。</p>

委員	<p>続いて、事務局職員が順次自己紹介を行った。</p> <p>次に、司会が会長・副会長の選出について、どのようにすすめたらいいか全体に諮った。</p> <p>私は、教育委員の経験のある古敷谷委員を推薦します。</p> <p>司会が全体に諮った結果、拍手多数により会長は古敷谷委員に決定した。</p> <p>次に、副会長については、古敷谷会長が鎌滝委員を推薦し、司会が全体に諮った結果、拍手多数により鎌滝委員が副会長に決定した。</p> <p>ここで、教育長が所用により退席した。</p> <p>次に、会長が就任のあいさつをし、引き続き、会長が座長となって協議に入った。</p>
会長	<p>生涯学習推進センターの発展のために、意見をくみ上げる司会に徹したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。それでは、協議項目1の「生涯学習推進センターの概要について」、事務局から説明をお願いします。</p> <p>資料「所沢市生涯学習推進センター概要」及び「第4次所沢市生涯学習推進計画」を用い、事務局より説明を行う。</p>
会長	<p>みなさんから、質問や意見を求めます。</p>
委員	<p>むずかしいことばが多いですね。単純なことで申し訳ありませんが、体育室は平面図のどこにあるのですか。また、人材バンクについては、登録するジャンルの人数を制限するという事はないのですか。</p>
事務局	<p>体育室の配置図は概要の最終ページにあります。人材バンクは自薦他薦で登録を行っていただいている、特に制限はしていません。</p>
委員	<p>推進計画は平成8年から策定されていますが、予算は増えていますか？</p>
事務局	<p>市の予算870億円のうち教育費は約90億円です。このような時代ですから予算が増えるということはありませんが、学校の耐震工事などハード部分の</p>

	費用は変動しますが、ソフト部分の事業費は減らしていません。
委員	推進計画にある、子育て関連事業について、センターはどのような役割を もっていますか？
事務局	推進計画は、市全体の生涯学習推進本部で作成したものであり、推進セン ターは推進本部の事務局です。
委員	生涯学習事業のなかで高齢者という概念は幅が広すぎます。リタイアしても 積極的に地域貢献する人たちがいるので、そういう枠組みがあってもいいので はないでしょうか。
委員	イベントが多いと思いますが、PRは、情報紙やホームページ以外のメディ アは使われていますか？
事務局	JCOM(ケーブルテレビ)やFM茶笛、市民新聞などのメディアに情報提 供を行っています。
委員	センターはあまり知られていないので、バス停に「生涯学習推進センター前」 と付け加えてもらったらいいと思います。
委員	航空公園駅でここがわかるようなサインは作れないでしょうか。展示会の情 報などは「野老町造商店」のほうで定着しているように思います。
委員	利用者の声をどのように集めていますか。推進計画の成果指標が利用人数だ けになっていますが、職員の頑張りも評価すべきではないでしょうか。
事務局	事業の終了後にアンケートを行っていますが、そこでは施設の不備の指摘も ありますが、講座に参加して良かったという感想もたくさんいただしていま す。
委員	昨日行われた生涯学習フェスティバルなどは、年々参加者も増えているよう ですが、子どもの参加が増えれば大人も参加するし、センターが知られていく と思います。
会長	ほかにご意見はありませんか。ないようでしたら、協議項目2の「運営協議 会のすすめ方について」事務局より提案をお願いします。

	資料「協議資料」を用い、事務局より提案を行った。
会長	それではご質問、ご意見はありますか。
委員	会議開催時期と予算や人員定数が決まる時期にまにあいますか。
事務局	9月開催となると、教育委員会の予算締め切りの時期になりますが、運営協議会での協議は、即予算に反映する事項というよりも、これまで3年間の生涯学習推進センターの事業をふりかえり、今後のあり方の基本を考えていけたらと考えています。できれば協議のまとめを文章化したいと思っています。
委員	開催予定をみますと、3つのエリアごとに協議するようになっていますが、1回で終わらない場合もあるのではないのでしょうか。3つのエリアを毎回やるほうがいいのではないのでしょうか。
事務局	短い期間になりますので、9月までの間に事務局から情報提供していきますが、委員の皆さまにもセンターの事業を見学していただくなどしてセンターについて関心を深めていただければと思います。また、すすめ方については、会長、副会長と事務局等で事前に調整を図りたいと思いますのでよろしく願いいたします。
会長	ほかにご意見はありませんか。なければこれで協議を終わりにします。熱心なご協議ありがとうございます。ここで進行は事務局にお返しします。
事務局	貴重なご意見ありがとうございました。それでは閉会の言葉を副会長さんをお願いいたします。
副会長	これで第1回の運営協議会を閉会します。 以上で会議は終了し、この後、センターの施設見学を行った。